

桑原祐樹 学位論文審査要旨

主 査 黒 沢 洋 一

副主査 山 崎 章

同 尾 崎 米 厚

主論文

Comparing factors related to any conventional cigarette smokers, exclusive new alternative product users, and non-users among Japanese youth: A nationwide survey

(日本の若者における従来型タバコ使用者、排他的新型代替品使用者、未使用者に関連する要因の比較：全国調査)

(著者：桑原祐樹、金城文、藤井摩耶、今本彩、尾崎米厚、Ann McNeill、
Nicholas Beckley-Hoelscher)

令和2年 International Journal of Environmental Research and Public Health

17巻 E3128

参考論文

1. Heated tobacco product smokers in Japan identified by a population-based survey

(人口調査により同定された日本における加熱式タバコ利用者)

(著者：金城文、桑原祐樹、藤井摩耶、今本彩、尾崎米厚、美濃部るり子、真栄里仁、
中山秀紀、瀧村剛、樋口進)

令和元年 Journal of Epidemiology DOI : 10.2188/jea.JE20190199

2. Heat-not-burn tobacco, electronic cigarettes, and combustible cigarette use among Japanese adolescents: a nationwide population survey 2017

(未成年における加熱式タバコ、電子タバコ、紙巻きタバコの使用実態：2017年全国調査)

(著者：桑原祐樹、金城文、藤井摩耶、今本彩、尾崎米厚、地家真紀、大塚雄一郎、
井谷修、兼板佳孝、美濃部るり子、真栄里仁、樋口進、吉本尚、神田秀幸)

令和2年 BMC Public Health 20巻 741

審査結果の要旨

本研究は、ニコチン入りの電子タバコが販売禁止で、一方加熱式タバコが成人に流行しているという世界でも稀有な環境にある日本で、全国の中高生を対象とした大規模調査により、中高生の新型タバコの使用実態を初めて明らかにしたものである。欧米諸国と比較し、電子タバコ、加熱式タバコの使用割合は低いですが、中高生に既に使用者が存在することを示した。多重ロジスティック回帰分析を実施し、新型タバコの使用者の関連要因が紙巻きタバコ使用者のそれと異なることが明らかになり、新型タバコが従来の紙巻タバコ使用者と異なる層をタバコ使用者に招き入れている可能性を示唆した。本論文の内容は、わが国において新型タバコを含めた継続的モニタリングの必要性と若者のタバコ対策に新型タバコも考慮に入れる重要性を示したものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。